

※今月のみ受注の書目です。

中国政治

慶應義塾大学東アジア研究所叢書

現代中国の国家形成

中華民国からの連続と断絶

(2024 年 3 月中旬刊行予定)

段瑞聡 (慶應義塾大学商学部教授)[編著]

A5 判上製 / 256 頁 税込予価 5,720 円 ISBN978-4-7664-2950-3 C3031

ココに注目!

- ・現在の中華人民共和国が中華民国から継承したものは何か。
- ・今日の中国という国のありかたを考えるのに重要な示唆をあたえる注目作。

1949 年 10 月に成立した中華人民共和国は、まったく新しくゼロからすべてを立ち上げた国ではない。中華民国から継承したものと、そうでないものが存在する。連続した点と断絶した点をさまざまな面から究明し、それが現在の中国という国の制度や統治のありかたにどのような影響を与えているかを考察する。

対象 中国・東アジア政治の研究者および学生

類書 川島真・中村元哉編著『中華民国史研究の動向』(晃洋書房)

ご注文は FAX で! 03-3451-3124

新刊委託	番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
			段瑞聡 編著 慶應義塾大学東アジア研究所叢書 現代中国の国家形成 — 中華民国からの連続と断絶 ISBN978-4-7664-2950-3 C3031	5,720 円	★★

★1 つで「500 部」を表します

☞ 主要目次を裏面に掲載! ぜひご確認ください!

【主要目次】

序章 民国期から共和国期への移行——連続と断絶 (段瑞聡)

第1部 国民形成 (nation building) の連続と断絶

第1章 20世紀中国に埋め込まれた政治変動論の基盤 (西村成雄)

第2章 中国国民党と中国青年党の政治思想における類似性
——「全民政治」と社会民主主義 (衛藤安奈)

第3章 知識人が描いた「近代的市民」像——市民の主体性発見の系譜 (呉茂松)

第2部 国家統合 (state building) の連続と断絶

第4章 中華人民共和国成立初期の政権構想——党国関係の連続と断絶、1949-1953年 (有澤雄毅)

第5章 地方統治における連続と断絶——大行政区の役割と指導者の変遷 (磯部靖)

第6章 国家統合と国境紛争——1962年中印国境紛争 (段瑞聡)

第3部 社会基盤整備の連続と断絶

第7章 1950年代中国金融制度の変容——継承と発展の視点から (呉景平)

第8章 水利建設における連続と断絶——長江中流の治水・開墾政策 (林秀光)

第9章 水利技術と国際協力——華北地域の水利政策と技術移転 (島田美和)